

## JMAT 携行資器材リスト

### ◆コンセプト

- i. 東日本大震災のように設備・機材が全くない場所での診療を想定
- ii. 個々の医師会や一般の医療機関（病院・診療所）による調達の可否、容易さなどを考慮  
本リストに掲載されている資器材がすぐに準備できない場合は、携行しなくてよい。
- iii. 被災地外の地域から派遣される「支援JMAT」を想定
- iv. はじめてJMATとして現場に行くチーム（先発）を想定（先に到着したチームがない、または資器材を残していかなかった場合）。後継チームについては、被災地医師会、JMAT先遣隊・統括JMAT、先発チームなどからの情報・報告を基に判断。
- v. 通信が復旧し、避難所から携帯電話などで緊急の連絡や相談ができる状況を想定。
- vi. このようなことが不可能な場合は、資器材の種類を追加するなどの対応を行う。

### ◆想定される患者

- i. 災害超急性期を過ぎて、避難所に重症患者がいない時期を想定。
- ii. 軽い捻挫や打撲など軽症の外傷に対応することを想定。
- iii. 避難所で急変した場合、救急車が到着するまでに蘇生対応ができる想定。

### ◆リスト一覧

1	医療資器材セット
2	医療機器・関連機材セット
3	女性緊急時対応セット
4	簡易検査関係
5	緊急用薬剤
6	個人装備、避難所啓発、ロジスティックス用セット
7	(参考) 検案のための災害携行品リスト

## JMAT携行資器材リスト ver. 2.0 2024年5月

※数量は、暫定的にDMAT標準医療資器材リスト 各パックver. 2.0を参照  
 必携度 A: (可能な限り) 必須、B: できれば携行したい、C: あれば有効

	必携度	品名	数量	備考
静脈路確保セット	A	点滴セット 駆血帯、アルコール綿、固定セット 点滴回路（成人・小児）、延長チューブ 三方活栓、保護栓	最低 5	急変対応用
	A	針類 静脈留置針14/16/18/20/22/24G 長い留置針 14/16/18 注射針 18/20/22/24G カテラン針22/23G 針捨てボックス 注射用シリンジ 輸液（細胞外液、維持輸液 等）		緊急脱気にも使用       リストF

気道管理 セット	A	酸素投与器具 類 リザーバー付きマスク、マスク、カヌラ 酸素延長チューブ 酸素延長チューブコネクター バックバルブマスク	各種 3  2	
	A	エアウェイ 類 経鼻エアウェイ 6. 7. 8 経口エアウェイ		
	B	挿管器具 類 挿管チューブ 5-8 バイドブロック カフ用シリンジ 10ml 固定用テープ キシロカインゼリー キシロカインスプレー スタイレット マギール鉗子	各 2 3 各種	必要に応じて小児対応も 含めることも考慮 場合によっては、声門上 器具であるI-Jelやビデ オ喉頭鏡なども考慮 シリンジの大きさは10ml 以上で用意
	A	吸引 類 吸引カテーテル 6. 10. 12. 14. 16 ヤンカー		

診察セット	A	手袋（雑）	各種	
	A	サージカルマスク		
	A	診察機器 類 舌鉗子 血圧計 聴診器 ペンライト 体温計 打鍵器 速乾性手指消毒剤		消毒できないため、デイスポなども考慮  感染症対応は日本医師会の新型コロナウイルス感染症時代の避難所マニュアル参照（日本医師会ホームページから無料でダウンロード可能）
		感染症対応（N95マスク、ガウン（必要に応じて防護服）、ゴーグル、フェイスシールドなど）	5	

処置セット	A	<p>消毒器材 類</p> <p>ガーゼ類</p> <p>皮膚消毒液類 * (ポビドンヨード液等)</p> <p>洗浄用生理食塩水500ml、100ml</p> <p>洗浄用生理食塩水20ml</p> <p>消毒用綿球、撮子</p> <p>平おむつ</p>	適宜	<p>四つ折、八つ折等</p> <p>100mlが汎用性に優れている</p>
	B	<p>縫合セット 類</p> <p>持針器セット (持針器、鉗子、はさみ等)</p> <p>縫合針、縫合糸</p> <p>ステイプラー</p> <p>スキנקロージャー (ステリーストリップ等)</p> <p>滅菌手袋5.5~7.5</p> <p>穴あきドレープ</p> <p>滅菌ドレープ</p>	<p>各種</p> <p>各2</p>	

処置セット	A	整形処置 類 三角布 スプリント テープ類 包帯類 ネックカラー成人用 網包帯 はさみ オルソグラス 外傷セット（四肢止血帯、シーツラッピングセット等、骨髄針）	各種	
	B B C C A A C	その他 膀胱留置カテーテル16F 専門家がいたら膀胱瘻穿刺留置セット ストマセット（尿路も含めて） アルミシート 中心静脈路キット ゴミ袋（通常ゴミ） ハザードバッグ ヘムコンガーゼケア		



**\* 消毒薬**

グルコン酸クロルヘキシジン（マスキン）

ウエルパス手指消毒液0.2%

エタノール

ポピヨドン

手指消毒用ヒビテンアルコール

次亜塩素酸

二酸化塩素

塩化ベンザルコニウム含浸 など

A

## JMAT携行資器材リスト ver. 2.0 2024年5月

※数量は、暫定的にDMAT標準医療資器材リスト 各パックver. 2.0を参照  
 必携度 A: (可能な限り) 必須、B: できれば携行したい、C: あれば有効

	必携度	品名	数量	備考
医療機器・関連機材セット	A	体外式自動除細動器 (AED)	1	
	A	心電図モニター類	1	電源コード、バッテリー類、電極シール
	A	体温計	2	非接触式体温計も考慮
	C	輸液ポンプ類	2	電源コード、バッテリー類
	A	携帯用吸引器	1	各種サクシオンチューブ、電源コード、バッテリー類
	B	酸素ボンベ	2	減圧弁、流量計付き
	B	経口補水液OS1		被災地の状況による
	B	経口補水オーエスワンパウダー		被災地の状況による
	B	毛布	2	
	B	担架	2	
	A	酸素飽和度モニター	2	
	A	電池、コード類他	適当数	各種機器用
	C	粉じん計その他環境保健・産業保健関連		被災地の状況による
	C	電子式吸入器		ベネトリン・サクシゾン・ビソルボンなど必要に応じて
B	電子式吸入器		ベネトリン・サクシゾン・ビソルボンなど必要に応じて	



## JMAT携行資器材リスト ver. 2.0 2024年5月

※数量は、暫定的にDMAT標準医療資器材リスト 各パックver. 2.0を参照  
 必携度 A: (可能な限り) 必須、B: できれば携行したい、C: あれば有効

	必携度	品名	数量	備考
女性緊急時対応セット	A	妊婦緊急搬送セット 36週未満である事が予想される場合は、リトドリン塩酸塩による子宮収縮抑制 ⇒5%ブドウ糖液500ml+リトドリン塩酸塩 (50mg) 1Aを30ml/時で持続点滴を行いながら搬送 22週以上34週未満が予想される場合は、デキサメタゾンによる胎児の肺成熟促進 ⇒リンデロン (4mg) 3Aを筋注し搬送	1	輸液セット類も
	A	クスコ腔鏡 長鑷子 携帯用エコーor胎児ドプラ聴診器 新生児保温用バスタオル2枚 臍帯クリップor鉗子 胎盤用膿盆or袋 剪刀 新生児吸引 (バルーンシリンジ)	1	輸液セット類も

## JMAT携行資器材リスト ver. 2.0 2024年5月

※数量は、暫定的にDMAT標準医療資器材リスト 各パックver. 2.0を参照  
 必携度 A: (可能な限り) 必須、B: できれば携行したい、C: あれば有効

	必携度	品名	数量	備考
簡易検査関係	A	血糖測定器	1	血糖測定用チップ付 針・アルコール綿も
	A	尿テストテープ		糖だけでなく白血球や細菌など検査できるものが良い
	C	インフルエンザ検査キット 新型コロナウイルス検査キット その他、マイコプラズマ検査キットなどPOCT ( point of care testing)		流行や季節などを考慮して携帯
	B	ポータブルエコー	1	充電コード、予備バッテリー、ゼリー

※季節などを考慮して、携帯や数量を考慮

避難所において処方に検査が必要な被災者の対応として、現場では基本的に薬剤の確認のみとし、検査が必要と判断した場合や重症の場合は適宜病院へ相談する。

**JMAT携行資器材リスト ver. 2.0 2024年5月**

E：緊急処置用

リスト	薬効分類1	薬効分類2	一般名(有効成分)	製品例	
E	1	緊急用薬剤	アナフィラキシー	アドレナリン(エピネフリン)	エピペン
E	2	緊急用薬剤	アナフィラキシー	ステロイド(注射)	ソルコーテフ500mgまたはソルメドロール125mgの静注。またコハク酸過敏症を疑う場合はデカドロン8mg静注を考慮。
E	3	緊急用薬剤	アナフィラキシー	H1受容体拮抗薬	アタラックス-P注射液 など
E	4	緊急用薬剤	アナフィラキシー	H2受容体拮抗薬	ファモチジン など
E	5	緊急用薬剤	アナフィラキシー	ステロイド・好H1受容体拮抗薬配合	セレスタミン配合錠 など
E	6	緊急用薬剤	蘇生	アドレナリン(エピネフリン)	アドレナリン、ボスミン 1mg1mL
E	7	緊急用薬剤	蘇生	アトロピン硫酸塩	アトロピン硫酸塩、アトロピン注
E	8	緊急用薬剤	蘇生	抗不整脈薬	ワソラン錠 リドカイン注など
E	9	緊急用薬剤	ショック	ドパミン塩酸塩	イノバン等
E	10	緊急用薬剤	1型糖尿病	ヒトインスリン	ノボリンR、ヒューマリンN
E	11	緊急用薬剤	1型糖尿病	ブドウ糖液	大塚糖液など
E	12	緊急用薬剤	緑内障	ラタノプロスト など	キサランタン点眼薬 など
E	13	緊急用薬剤	緑内障	D-マンニトール	マンニトール
E	14	緊急用薬剤	喘息発作(β2刺激薬)	サルブタモール硫酸塩 など	ペネトリン など
E	15	緊急用薬剤	喘息発作(気道分泌促進薬)	ブロムヘキシシ	ビソルボン吸入液
E	16	緊急用薬剤	喘息発作(気管支拡張)	テオフィリン など	テオドール など
E	17	緊急用薬剤	てんかん・痙攣		B参照
E	18	緊急用薬剤	切迫早産・陣痛		D参照
E	19	緊急用薬剤	高カリウム血症	炭酸水素ナトリウム	メイロン注 など
E	20	緊急用薬剤	高カリウム血症	グルコン酸カルシウム	カルチコール注カリメート、アーガメイトゼリー など
E	21	緊急用薬剤	高カリウム血症	ポリスチレンスルホン酸カルシウム	カルチコール注カリメート、アーガメイトゼリー など
E	22	緊急用薬剤	高カリウム血症	ジルコニウムシクロケイ酸ナトリウム水和物	ロケルマ懸濁用散分包5g
E	23	緊急用薬剤	心不全	フロセミド	ラシックス
E	24	緊急用薬剤	狭心症	ニトログリセリン	ミオコールスプレー など
E	25	緊急用薬剤	急性心筋梗塞	抗血小板薬	アスピリン、パナルジン、ブラビックス など
E	26	緊急用薬剤	ネフローゼ症候群	ヒドロコルチゾンコハク酸エステルナト	サクシゾン注射用100mg
E	27	緊急用薬剤	鎮静剤	ジアゼパム	セルシン注
E	28	緊急用薬剤	鎮静剤	ミダゾラム	ドルミカム
E	28	緊急用薬剤	外傷処置	リドカイン塩酸塩	キシロカイン注射液など
E	29	緊急用薬剤	外傷処置	リドカイン・プロピトカイン配合	エムラクリーム
E	30	緊急用薬剤	その他	破傷風トキソイド、インフルエンザワクチンなど、その時の被災地の状況に応じて考慮	

## JMAT携行資器材リスト ver. 2.0 2024年5月

※数量は、暫定的にDMAT標準医療資器材リスト 各パックver. 2.0を参照  
 必携度 A: (可能な限り) 必須、B: できれば携行したい、C: あれば有効

	必携度	品名	数量	備考
個人 装 備				
	A	帽子、手袋、安全靴	各1	
	A	防寒着、ポンチョ等雨対策	各1	時期による
	B	ヘッドランプ	各1	ヘッドランプ用電池
	A	医師資格証、薬剤師資格証等	各1	
	A	自動車運転免許証	各1	
	A	腕時計	各1	
	A	携帯電話	各1	充電器
	A	着替え、タオル、洗面道具	1式	
	A	常備薬	1式	
	A	現金	1式	別にチームとして必要額
	A	名刺	1式	
A	筆記用具、メモ帳	1式	サインペン、ボールペン	

避難所啓発	A	避難所運営マニュアル	1式	男女共同参画、要配慮者対策など（参考）四日市市避難所運営の手引き（減災と男女共同参画研修推進センター）
	A	避難所における感染症対応マニュアル	1式	感染症対応は日本医師会の新型コロナウイルス感染症時代の避難所マニュアル参照（日本医師会ホームページから無料でダウンロード可能）
	B	感染症、エコノミークラス症候群その他の疾患予防の啓発ポスター、ビラ等	1式	避難所等への掲示、被災者への配付
	B	高齢者、障害者の一般向け健康管理、予防マニュアル	1式	避難所等への掲示、被災者への配付
	B	避難所における性犯罪等の防犯推進用のポスター、ビラ等	1式	避難所等への掲示、被災者への配付

医療関連	A	災害診療概況報告システムJ-SPEED 診療日報	1式	(参照) J-SPEED情報提供サイト
	A	災害診療記録	1式	
	A	災害用処方箋	300	(参考) 東京都災害用処方箋
	A	避難所アセスメントシート	30	日本公衆衛生協会・全国保健師長会様式
	C	トリアージタグ	100	特に発災直後の被災地JMAT標準様式の外、各派遣主体で用意できるもの枚数は暫定
	A	患者搬送伝達シート(9-LINE)	1式	患者搬送するときに使用する基準シート

情報通信	A	ノートパソコン類／タブレット類	1～2	プリンタへの出力可能
	A	予備バッテリー	1	
	A	ACアダプター	1	
	A	USBメモリースティック他記録媒体	2	
	A	インターネット接続機器	2	Wifi、LANケーブル他
	A	プリンター類	1	
	A	プリンター用ACアダプター	1	
	A	プリンター用紙	500枚	
	A	プリンターインクカートリッジ	1	
	A	デジタルカメラ類	1	スマートフォン、タブレットの電池の消耗を防ぐ
		充電器		
		USBスティックキー等		
		PC等接続機器（ケーブルなど）		
	B	衛星携帯電話類	1	
		ACアダプター		データ通信可能か契約内容を確認
		予備バッテリー		なければレンタル
		外部アンテナ		
		PC接続ケーブル		
	B	トランシーバー	2	電池も

その他共同利用	A	連絡先一覧	1	災害対策本部、コーディネーター、避難所関係者など、随時追加記載
	A	JMAT隊員名簿	10	職種、専門分野などを記載し、必要に応じて被災地で関係者に配布
	A	簡易白板シート	1箱	ポリオレフィン製。活動拠点などの壁に張り出し、指揮系統図やクロノロジー等を記載
	A	ホワイトボードマーカー	10本	黒、赤、青ほか
	A	被災地地図	各1	広域、市町村
	A	簡易トイレ、ポータブルトイレ	1式	JMAT隊員用 パーソナルテント
	C	発電機、ポータブル電源		インバーター付
	C	水タンク		1000リットル、閉口タイプ、ホームセンター等で販売
	C	工具セット	1式	
	C	防水ブルーシート	1組	3.5m×5.4m、数枚
	C	台車	1台	パレット付き
	C	野外灯		
	C	椅子	適当数	折り畳み式
C	作業机	適当数	折り畳み式	



## JMAT携行資器材リスト ver.2.0 2024年5月

### (参考) 検案のための災害携行品リスト

目的：JMAT要綱では、JMATの役割として「検視・検案支援（可能な場合）」が記載されている。局所災害では警察が資器材を用意できるが、大規模災害では困難な場合も想定されるため、平時から本リストを参考に警察と確認・連携しておくことを推奨する

※必携度（1=必携、2=準必携（なくても検案可能だが、あることが推奨）、3=あったら役に立つ可能性がある）

カテゴリー	必携度	消耗品・資材	品名	説明
検案用品	3	資材	検視台	
	1	資材	ピンセット（無鉤）	眼や口を開く
	2	資材	鉤	
	2	資材	ペンライト	
	1	資材	懐中電灯	検視場所が暗いことも十分ありうる
	1	資材	巻き尺	
	2	資材	定規	写真撮影を想定
	2	資材	クーパー	直・曲いずれもあるといいと思われる
	2	資材	直腸温計測のための温度計	通常は警察がまずは計測するので不要か？
	2	資材	防水コンパクトデジタルカメラセット（充電器・メモリーカード・予備バッテリー）	
	3	資材	喉頭鏡	
	3	資材	眼底鏡	
	3	資材	耳鏡	
	3	資材	縫合セット	
3	資材	ポータブルエコーセット		

検案用品

1	消耗品	死体検案書	
1	消耗品	筆記用具	
1	消耗品	カテラン針	穿刺のため
1	消耗品	シリンジ	穿刺のため
1	消耗品	針捨て	
1	消耗品	サージカルマスク	
1	消耗品	N95マスク	
1	消耗品	キャップ	
1	消耗品	ビニール手袋	
1	消耗品	ガウン	
1	消耗品	ビニールエプロン	
1	消耗品	フェイスシールド	
1	消耗品	ゴーグル	
1	消耗品	腕カバー	
2	消耗品	軍手	
2	消耗品	採血管	
2	消耗品	採尿カテーテル	
2	消耗品	尿検査キット	
1	消耗品	タオルなど汚れを拭くもの	
1	消耗品	消毒用品	

歯科所見  
採取（身  
元不明遺  
体の場  
合）

1	資材	デジタルカメラ	できれば防水タイプでマクロ撮影に強いもの
1	資材	デジタルカメラ用充電器	
1	資材	SDカード	
1	資材	口角鉤	
1	資材	口腔内撮影用ミラー（咬合面用）	
1	資材	口腔内撮影用ミラー（頬舌側用）	
1	資材	デンタルミラー	
1	資材	歯科用ピンセット	
1	資材	歯科用探針	
1	資材	懐中電灯	
1	資材	ペンライト	
1	資材	ヘッドランプ	
1	資材	UVライト	レジン充填などの確認のため
1	資材	※開口器	死後硬直時に使用
1	資材	※抜歯鉗子	DNA検査のために抜歯を依頼された場合
1	資材	デジタルX線撮影装置	
2	資材	X線撮影装置用バッテリー	バッテリー2個とも充填しておく
1	資材	X線撮影装置用充電器	
1	資材	X線防護用エプロン	
1	資材	X線防護用手袋	
1	資材	PC	
1	資材	プリンター	
1	資材	延長コード	

歯科所見  
採取（身  
元不明遺  
体の場  
合）

必要枚数	消耗品	デンタルチャート（記録用紙）	
1	消耗品	筆記用クリップボード	
	消耗品	筆記用具	
1	消耗品	①黒鉛筆	
1	消耗品	②消しゴム	
1	消耗品	③ボールペン	
1	消耗品	④油性マジックペン	
1	消耗品	⑤定規	
1	消耗品	メモ用紙	
適量	消耗品	ペーパータオル	
適量	消耗品	ガーゼ	
1	消耗品	歯ブラシ	
1	消耗品	霧吹き	
1	消耗品	消毒用エタノール	
数枚	消耗品	ビニール袋（大）	医療ゴミ廃棄用
数枚	消耗品	※ビニール袋（小）	抜去歯牙の保管用
1	消耗品	ポリバケツ	
適量	消耗品	ユーティリティワックス	できれば透明
1	消耗品	強力接着剤（アロンアルファ）	焼死体など歯が崩壊しそうな時に使用

※歯科医師不在の時、検案医にDNA検査のための抜歯を依頼された場合に必要なもの  
それ以外の物品は、歯科医師のみが使用するものと思われるが、身元不明遺体の歯科所見採取時に必要なもの